

高麗郡建郡 1300 年記念事業（さいたま絹文化研究会・主催）

「さいたま絹文化フォーラム」 vol 2

◆日時：平成 29 年 3 月 26 日（日）午後 1 時～4 時半（受付開始 12:30）

◆場所：高麗神社 日高市新堀 833 参集殿 2 階大広間（TEL 042-989-1403）

◆事前申し込み制 定員：100 名

川越氷川神社社務所へ fax 049-277-8491 または メール shamusho@hikawa.or.jp

◆受付開始日：平成 29 年 2 月 1 日～7 日会員優先受付 7 日以降一般受付

◆参加費：さいたま絹文化研究会会員無料 一般 500 円
当日入会の場合は無料となります。（年会費千円）

◆演題 1：「渡来人から現代のファッションまで」

講師：元飯能商工会議所会頭・（株）マルナカ代表取締役中里昌平氏

イッセイミヤケ、ルイ・ヴィトン、皆川明、コムデギャルソンなどパリコレクションで活躍するデザイナーに、テキスタイルを提供されている中里氏に飯能での布づくりのお話を伺います。

◆演題 2：「染織を通してみる古代日本と大陸」

講師：道明三保子氏（文化学園大学名誉教授）

正倉院、法隆寺に伝わる膨大な染織品。大陸から日本に伝わった染織技術、高句麗衣装などテキスタイルについて、古代の貴人のお洒落を支えた技術を豊富な画像を見ながら解説いただきます。大陸と古代日本の関係を服飾文化を通して考察するものです。

道明三保子氏 略歴：東京大学大学院人文科学研究科修士課程終了。専攻はアジアおよび日本の服飾史・染織史。フランス政府給費生としてリヨン織物美術館に留学。文化学園服飾博物館学芸室長として、きものを中心とする世界の服飾文化を展示紹介。また放送大学客員教授として「アジアの風土と服飾文化」を講じた。大日本蚕糸会評議員、平山郁夫シルクロード美術館理事。平成 28 年民族衣装文化賞受賞。日本の組紐を調査研究し、帯締めのお舗・有職組紐「道明」が運営する道明組紐教室長として後進の指導にあたる。

さいたま絹文化フォーラム Vol 2 申し込み書

川越氷川神社社務所 FAX 049-277-8491

受付開始：平成 29 年 2 月 1 日

お名前	会員	一般
ご住所		
ご連絡先 TEL・fax またはメールなど（ご希望に添えない場合のみ事務局より連絡いたします。）		